

街並みテクテク No. 10：両国駅～東京駅（2023-12-17）

参加者：碓貴臣、岸敦夫・美智代（夫妻）、後藤充伯、染谷ミドリ、高野泰三郎、黛政男、三木和幸、山岸任、木村芳一（敬称略；計10名）

行程：両国駅～東京駅 約8km

両国駅→すみだ北斎美術館→東京都復興記念館→旧安田庭園→回向院→芭蕉記念館→隅田川テラス→東京駅

・晴れていたが、少し冷たい風が吹く中、両国周辺および隅田川沿いを巡りました。両国周辺で思いの外、時間を取られたため、築地まで行く予定を変更して、八丁堀から東京駅に向かいました。

・すみだ北斎美術館は実に斬新な建物であり、北斎が世界の芸術家に多大な影響を与えたということを象徴するような外観です。常設展では、習作時代から肉筆画時代までの生涯をたどる作品が展示され、また企画展では、北斎と門人たちがサムライを描いた作品が見られました。

・東京都復興記念館は、関東大震災時の火災で多くの命が失われた陸軍被服廠跡にあり、その惨禍を物語る多くの遺品や資料が展示されていました。特に高熱で溶けて塊となった鉄製品が外に置かれていました。

・隅田川に沿ってテラスを清洲橋から中央大橋まで歩きました。途中、川風は少し冷たかったですが、運行されているスマートな水上バス、重要文化財である清洲橋と永代橋、佃島のタワーマンション群が眺められました。

・東京駅八重洲口に向かって懇親会場を探し回りましたが、新しいビルが次々と建てられ、昔の飲食街の面影がなくなりつつあるようです。なんとか見つけ、乾杯に至りました。

（木村芳一）



両国駅にて



すみだ北斎美術館の外観



東京都復興記念館の外庭の展示物



旧安田庭園



両国国技館の太鼓櫓（鉄骨製）



清洲橋